# 令和4年度補助事業等公募説明会 ~製品開発・生産性の向上・省エネ・再エネに向けて~





令和4年5月 -般社団法人京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

# 1. オール京都体制による「京都知恵産業創造の森」が設立

■ 平成30年11月に、京都産業エコ・エネルギー推進機構、京都産学公連携機構、 京都産業育成コンソーシアムの3者が一体化し、京都知恵産業創造の森が設立。

【目的】 知恵の交流と融合により新たな価値の創造を図るとともに、 産業施策を戦略的に推進し、京都経済の発展と活性化に資する。

H20年7月 京都産業 工J推進機構

> H25年3月 (一社) 京都産業 エコ・エネルギー 推進機構へ

> > 京都産学公 連携機構

体

京都産業育成 コンソーシアム H30年11月



(一社) 京都知恵産業創造の森へ

京都府

京都市

京都商工会議所

京都工業会

オール京都体制による総合支援拠点に

スマート社会の実現へ

# 2. スマート社会推進部の主な取組について(企業様への支援策)

個人事業主

ベンチャー企業

中小企業

学校法人等

## (一社) 京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

## (1)製品開発・生産性の向上を図る支援(補助事業)

- 超スマート社会の実現に向け、<u>I o T・A I 等を活用して、</u> 新たなサービスや技術開発を行う事業を支援。
- 製造現場のイノベーションを推進するため、
   エネルギー消費量や生産計画等の見える化による改善を踏まえ、
   スマートファクトリーの導入による生産性の向上を図る事業を支援。

超スマート 社会の実現 グリーンイノベ ーションの 創出

## (2) 省エネ・再エネ・節電対策への支援(補助・委託・診断事業)

- 温室効果ガス削減のための省エネ施設等(照明、空調、ボイラー等) の改修に要する経費の一部を補助。
- 自家消費を目的に<u>再生可能エネルギー設備及び効率的利用設備</u> (蓄電池・EMS)の新設・増設に要する経費の一部を補助。
- 工場、店舗等に<u>専門家を無料で派遣し、エネルギー使用状況の診断</u> を実施。

省エネ・ 再エネの促進 節電対策 の支援

## (3) 製品認定・ネットワーク形成への支援(認定事業・会員制度)

- エコ・省エネの取組や、A I や I o T 等を活用したスマートシティの推進に資する製品・サービスを「京都スマートプロダクト」として認定。
- エコ・エネルギー産業の創出をめざす企業等が入会する「<u>京都エコ・エネ</u> <u>交流クラブ」</u>でのネットワーク形成等による情報発信を実施。

製品や企業の情報発信ネットワーク形成

# 2. スマート社会推進部の主な実績について(R3までの実績)

個人事業主

ベンチャー企業

中小企業

学校法人等

## (一社) 京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

## (1)製品開発・生産性の向上を図る支援(補助事業)

01スマート社会実装 化補助 (H25~) 累計 **52件**  02スマートファクトリー 促進補助(H26~) 累計 73件 (1)累計125件

## (2) 省エネ・再エネ・節電対策への支援(補助・委託・診断事業)

03京-VER創出 促進補助(H23~)

累計 251件

04京都市中小事業者 省エネモデル実施事業 (R3~)

累計 3件

(2)累計658件

06 E M S 診断事業 (H23~)

累計 340件

(3) 製品認定・ネットワーク形成への支援

07京都スマートプロ ダクト認定(H20~)

累計 133件

08京都エコ・エネ 交流クラブ会員 577団体 (3)累計710件·団体

# 2. スマート社会推進部の主な支援・成果について

個人事業主

ベンチャー企業

中小企業

学校法人等

## (一社) 京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

(1)製品開発・ 生産性向上への補助

(2)省エネ・再エネ補助・委託・診断事業

(3)製品認定・ ネットワーク形成

支援企業が…

創業時数名の ベンチャー企業様が 4年で従業員数 約10倍に成長

会社として SDG s への取組に 繋げることできた

年間CO2排出量を 1社で100 t 以上 削減

国内外を含めた 展示会出展等 による販路拡大

NEDO事業へ採択 国プロジェクトに参画 経済産業省認定の 経営力向上計画 策定 スマート社会実装化促進事業 補助金採択企業の紹介

#### AI技術を使った検査装置で ものづくり企業の価値を創出



お試し無料のOpen PoCシステム



小澤行央さん(左)と炭谷間悟さん

京都大学大学院でAI(情報論的学習理論)の研究に 取り組んでいた談谷さんが、 ペンチャー企業を立ち上げた のは今から4年前のこと、「最 先端の研究シーズを社会実 後できる技術にまで高めた い」という思いから、誰もが専 門知識なして製品が多品質検査ができるソフトウェ アを開発し、Open PoC(公

開実証システム)によるオンライン提供を始めた。

具体的には、AIと独自のペイント機能を組み合わせた技術で、類似した傷の分別はもちろん。割れやひびなど11パターンの欠陥を認識することが可能となっている。また、前述の不食品パターン認識技術に、食品パターン認識技術をハイブリッドさせることで、未知の欠陥も精度よく判断できるようになったという。「検品業務をもっとクリエイティブに」と話すように、同社の技術はものづくり現場での作業スタッフの負担軽減や非領定り改善に大きな成果をもたらしている。

#### 小ロット・多品種に対応した装置開発

「Open PoCを通して、お客様の団り事に耳を傾けることができた」と 原容さんは稼行る、ハロット・多品様のものつくりに取り貼む中小企業は、 費用対効果の観点から、一品種に対して専用の検査機を導入することが 難しい、同社では、これまで始ってきたAI技術をもとに多品種製造にも対 応可能なオリジナルの外観検査機を開発した。品種ごとの学習モデルを 自由に作成でき、360度全方位から検査できるのが魅力、さらに、小型で を扱いやすざ、上でも従来機に比べて低価格に抑えるなど、使いやすさ と扱いやすざ、手に入れやすさの三拍子を実現させた。昨年、第1号機の 納品を無事に終え、ソフトウェア会社の枠を組え、ソフトウェア中心設計 に基づく新級の機画開発メーカーとして新たな一歩を踏み出そうとして



多品種製造に対応可能な外間場音機

同社は不良品を流通させないこと を生業としているが、「次の目標は、 不食品を作らない技術を世の中に提 供すること」と説容さんはいう。コスト に頼らない中小企業の価値創出を目 類す、その視線の先には、ものづくり の動たな未来が映っているのだろう。

#### Anamorphosis Networks Co.,Ltd.

京都市左京区吉田本町36-1

京都大学国際科学イノベーション機画館1階kuvic TEL:075-708-8744

https://anamorphosis.net/

【当法人の広報誌】<u>https://chiemori.jp/brochure</u>

# 3. 京都スマートプロダクト認定(製品認定)

- 京都府内に事業所において、<u>自社製品等として製造の全部又は一部を行っている</u> エコ・省エネの取組や、AIやIoT等を活用したスマートシティの推進に資する製品・ サービスを「京都スマートプロダクト」として認定し、支援する事業。
- 平成20年度から事業を実施。令和3年度の認定実績は<u>全9件</u>。 (詳細) <a href="https://chiemori.jp/smart/smartproduct/year/y2021">https://chiemori.jp/smart/smartproduct/year/y2021</a>

対象 中小企業者 有限責任事業組合 募集期間 R3.9.1~ R3.10.22

### 認定後の支援

- パンフレットの作成
- ・ 当法人HPへの掲載 など販路拡大を支援

## 対象製品等

- 製品等の製造や使用の段階において環境負荷が低くエコが認められる製品等、又は製品等を製造する機械装置
- AIやIoT等の先端技術を活用するなど、より快適な暮らしを実現するスマートシティの推進に相応しい製品等、
  又は製品等を製造する機械装置





# 3. 京都エコ・エネ交流クラブ会員(ネットワーク形成支援)

- 企業会員(約500社) 「エコ化・省エネ化の推進」と「エコ・エネルギー産業の創出」をめざす企業
- 支援機関会員(約100団体) 産業団体、研究機関、大学、行政、NPOなど

対象 企業 産業団体 研究機関 大学 行政 NPO等

## 会員特典

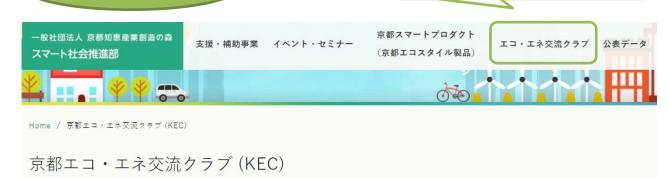
- メールマガジンにて、 補助金やセミナー等 の情報を提供します
  - 当法人HPにて 会員名を掲載します

募集期間 通年募集 ※入会金&年会費無料

# 申込フォーム他

当法人のHP

会員申込はこちらから



会員の種類 <入会無料>

#### 企業会員

「エコ化・省エネ化の推進」と「エコ・エネルギー 産業の創出」をめざす企業(京都府外の企業も入会

#### 支援機関会員

産業団体、研究機関、大学行政、NPOなど(京都府 外の機関も入会いただけます)

- 京都エコ・エネ交流クラブ

京都エコ・エネ交流クラブ入会用

会員一覧

# 4. 皆様の事業活動における様々なテーマ



学校法人等



# 4. 皆様の事業活動に合わせた施策活用へ

エネルギー

**ICT** 

個人事業主

京都知恵産業創造の森

京都府

京都商工会議所

京都市

京都工業会

ベンチャー企業

中小企業

学校法人等

京都産業21

関西文化学術研 究都市推進機構

経済産業省

京都府テレワーク 推進センター

京都府産業廃棄物 3 R支援センター

etc...

環境省

本日ご説明する 京都の産業支援 機関様や 国等の皆様と連携

知恵森の施策: 50万~800万円

府内機関様の施策: 50万~5,000万円

国の施策:

~数千万円

~数億円

当法人HPに掲載 https://chiemori .jp/smart/supp ort2022

9

# 5. 当法人の各種施策案内について

補助金のご案内



製品認定のご案内



メルマガ会員の ご案内





一般社団法人京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部 Tel 075-353-2303 Fax 075-353-2304 Email smart@chiemori.jp